

復習シート 第一学年 国語

模範解答

組	番号	名前

【互いの話を聞き、考えの共通点や相違点を整理しながら、進行に沿って話し合うことができるかどうかを見る問題。】

〔1〕 野村さんの学級では、学級文集のタイトルを決めています。次は、学級文集のタイトルについて、各グループで話し合ったことを報告し合う【報告場面の一部】です。これをよく読んで、あとの（問い合わせ）に答えましょう。

【報告場面の一部】

石川 学級文集のタイトルについて、学級目標と同じように、明るくかがやくイメージの言葉にするところまで決まっています。それをふまえて、ここまで話し合ったことを中島さんのグループから順番に報告してください。

中嶋 私のグループでは、まわりを照らすというイメージから、「太陽」がよいという意見にまとまりました。

西山 ぼくのグループでも、「太陽」がよいということになりました。理由は、太陽は明るいし、まわりをあたたかくすることもできるからです。

野村 私のグループも、明るいというイメージの「太陽」がよいという意見がありました。しかし、学級の一人一人がかがやくというイメージで「銀河」がよいという意見もありました。どちらもよい意見で、一つにまとまりませんでした。「太陽」だけでなく、「銀河」についても、ぜひみんなに考えてほしいです。

（報告が続く）

（問い合わせ）野村さんは、どのようなことを報告していますか。その説明として最も適切な

ものを次の1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましょう。

1 話し合つて一つにまとまつたことを報告している。

2 話し合う時は、役割を明確にし、まわりをあたたかくすることもできるからです。

3 同じ意見でも理由がちがうことを見出しています。

（平成二九年全国学力・学習状況調査）

4 同じ意見でも理由がちがうことを見出しています。や目的に応じて話す内容を整理して伝え合うようにしましょう。

3

（問い合わせ）野村さんは、話の全体構成を工夫することができるかどうかをみる問題。

〔2〕 〔聞き手が理解しやすいように、話の全体の構成を工夫することができます。最初に、自動車ができるまでの流れを、「プレス」、「ようせつ」、「とそう」、「組み立て」、「検査」という五つのだん階に分け、分かつたことを順番に話していくきます。そのあと、自分が考えたことをまとめ述べます。まず、「プレス」というだん階について、話します。

【説明した内容の一部】

わたしは、自動車工場で見学したことの中から、自動車ができるまでの流れについて、分かったことや考えたことを説明します。最初に、自動車ができるまでの流れを、「プレス」、「ようせつ」、「とそう」、「組み立て」、「検査」という五つのだん階に分け、分かつたことを順番に話していくきます。その後、自分が考えたことをまとめ述べます。

（説明が続く）



1 聞き手に問い合わせながら説明している。

2 見学に行った理由を最初に説明している。

（平成二九年全国学力・学習状況調査）

3 話の全体構成を伝えてから説明している。

（平成二九年全国学力・学習状況調査）

分かりやすいスピーチにするためには、話の全体構成をはじめに伝えるなど、構成を工夫して伝えたいことが明確になるようになります。

3



コン・トン